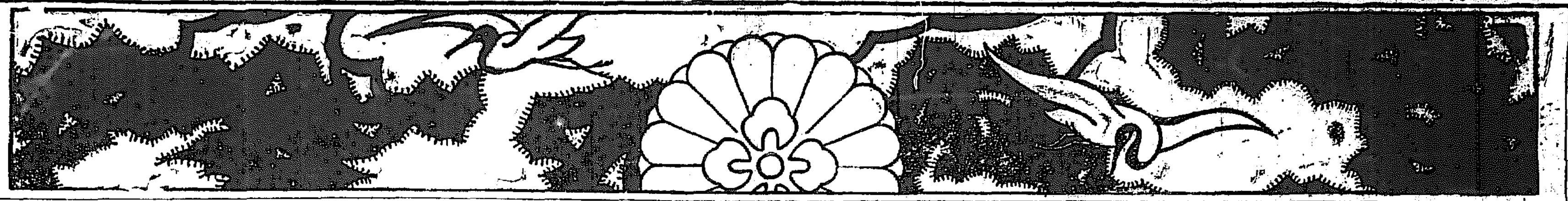


夕刊 京城日報

軟式庭球決勝戰

軟式庭球決勝戰に於て浦山、若泉組を三對一 京城村上古賀組は象二で破り優勝した

一萬二千八 新京城驛の二日間 拜觀匹■崩をうつて入城

朝鮮神宮例祭 莊嚴に行はる

勅使參向總督以下參入 鎭座祭に次ぐ盛儀

朝鮮一千七百萬民衆の詣めの神である朝鮮神宮の例大祭は十七日午前十時から高松宮司祭の下にいと莊嚴に執り行はれた。午前九時高松宮司、禰宜、主典は大禮服着衣の正裝にて神殿に上り齋藤總督同夫人は何れも大禮服、補務姿にて參入

大禮服 きらびやかな齋藤總督以下の參列者は既に參殿に於いて手水潔ひの儀あり、續いて高松宮司は大麻を以て參列員の修祓を行ひ、勝儀所定の位置に就き宮司祝詞之れに續き大藏總監ゆ、湯淺總監は今日を晴れと寛額に微笑を湛へ湯淺に參列して入場し各局長、知事、都宮各国代表等三百餘名揃を■して參進し續いて李王殿下代表李鍝公殿下は十時十分中將の

大禮裝 にて随員を從へ御入場、祭典の祭儀終るや、神饌ゆかしき神樂の奏樂裡に高松宮司は恭しく神殿の御扉を開きまつり續いて神饌は海のもの山のものを捧げ稍く終める三■を目八分に捧げて神殿に再び幽妙なる神樂を奏し、勅使閣下よりの御幣物を捧げ、高松宮司御前の下に參進、神前に供へまつり續いて祝詞の奏が執り行はれ、國池祭典次長は幣物に供進を終て

拜殿の 座につき勅使は齋藤總督と共に御幣物の辛櫃を中門内に據えて勅使は随員と共に御幣物を辛櫃より出し改め神前された木の香新しき白木作りの案上に置き、宮司參進して御幣物を受け、續いて勅使は齋殿その他のものゝ樣に神前に進みて祭文を奏讀する聲内しわぶきの聲一つなく宮司進みて御祭文を謹み受け神前に納め終つて勅使にその節を賜り上し勅使は神殿前の下に御退下になり續いて

王公族 御代拜、參列…

勅使を招いて 昌徳宮東行閣の御宴

昌徳宮李王殿下には十七日正午朝鮮神宮例祭に參列のため渡城中の勅使澤池掌典次長並に随員八名を昌徳宮仁政殿東行閣に御招きになり午餐を賜はつた陪食として篠田李王職次官、李王職長官閔泳綺外■■李王職事務官、李王職掌典長、李王職贊侍長等あり御食事が濟んで勅使と御歡談があり勅使には殿下にも午前十一時二十分東行閣に御入りになり王妃殿下にも御出ましになり、贊侍官長の通譯を以て御挨拶の御交換があり、御食事が濟んで勅使と御歡談があり勅使には昌徳宮庭園を御巡覽の後午後一時半御退出になつた

京城神社の例祭 終つて神輿の渡御

うらうらと秋晴れの日和に恵まれた今日、京城神社の恒例大祭は執り行された。十七日午前七時半から祭典に赴む京城神社のほとりは既に國旗掲揚の幟や燈籠祭の■■の旗の靜かに揭るかたへには大國旗や提燈など

秋色に 包まれた境内に晴れやかな光線を投げかけてゐる、定刻高■主以下祭員一同、鈴木大祭委員長小林副委員長及び町會代表者理事氏子總代等參列の下に少時其他の參列者著床玉串を捧げ祝詞を申し大麻を執り修祓を■りて■司大麻以下祭典の祭員の修祓の儀を施し神樂の音嚴かに

吹奏さ れる間に神饌を捧げ主典の祝詞後齋主より大祭委員長、參列者の順に玉串を奉り奏樂裡に御神饌を撤し九時三十分神殿の儀を終えて勇ましく渡御は神社を發輦した

さながら 繪詩物 御神幸大行列

神社を發した神幸行列は本町署の交通整理係の騎馬巡査を先頭に巫女の先導役を乗せた人力車十四臺二列となり之に續き次いで大太鼓、先拂、獅子、金棒曳、猿田彦、鋒、太刀、弓、■、■など錦絵の繪巻物の順にて鐘■白紅、青の色も鮮やかな錦繍の行列は朝に迎み渡る朝鮮の楽は萬色の衣裳にくるまいた十四人の樂手によつて朗々と吹奏され

之に續けるは荷太鼓、荷鉦鼓、牛車に運ばる、伶人六名に次いで鎧武者の騎上姿も勇ましく御社號旗御神饌御輿御牛の後には朱雀白虎の四神旗が厳めしくそびえ來牛は四股を踏しめながら御鳳輦を挽き御神輿を奉迎した鳳輦は粛々として黒塗の小だちを軋ませながら進む衣冠束帯騎馬に乗る市理事主宰員の後には鈴木大祭委員長が緋色の衣冠に威儀正しく騎馬で續く各町總代、世話係相談役祭典委員たちも以て馬車により運ばれ副委員長、世話係相談役祭典委員の順で各町總有志のソロツク、紋服羽織袴にて三百餘名陪ふ各町提燈名旗等百挺はそれに續いて道山を挾めながら林立して進みその後よりは各町洞の美々しく飾りたてた山車屋臺御輿等かけ陪も賑やかに囃子を鳴して繰出し長蛇の如き行列は數丁に及んで進む

京城神社の鳳輦渡御

明夕六時 神社へ還御

御旅所たる本町山加藤神社下には御假殿所を中心にして山車御神輿その他の催し物等■■を通られて歌舞■■の賑はひ華やかに幕の晴きうちに歌舞音曲の賑ひ■■■まで賑ひ合つたが御神輿は明晩八時御假殿所を出發順路を經て十八日午後六時神社へ還御の筈である

マキノプロダクション 東亞キネマ 中央館 樂町壹 ■三〇一四

各競技とも一齊に 白熱戰を演出す

陸上競技に新レコード續出 神宮競技 第二日

大祭第一日に惠まれた神宮競技の第二日は若きナインの血を躍り立て全鮮の運動ファンを吸集するに相應しい小春日和の絶好な運動デーであり今日のプログラムには新に陸上競技を加へたので大運動場の熱戰は全場的に昂め觀衆は早朝八時頃から潮のやうに競技場へ競技場へと押寄せた觀ひの戰は先づ陸上競技百米豫選から切つて落された

堂々たる得點で 三菱軍勝つ

六A對二 勝運のない大邱

野球戰は第一日に於て優勝候補の京城全州の二軍が潰え、新興の三菱、鐵道、大邱、釜山の四强が殘つて決勝戰に臨み、先づ第一戰は三菱對大邱の戰により大邱軍先攻球審■■、塁審鈴木■■にて午前十時三十分から火蓋を切つた觀衆は早くも三菱スタンドの應援を聞き■めて居たが、いよ〳〵試合開始となれば雲扇を打つて殺到した

試合經過

第一回 大邱松本、小杉三振、高宮一、二間を抜く安打に出たが投手の牽制にかゝつて二塁に憤死す▲三菱片田投ゴ、富吉遊ゴ、柏原(守)の中飛失に富吉三進、したが柏原(乾)の中前飛球を成松好捕し柏原(守)二塁に重殺されて好機を逸す(兩軍零)

第二回 大邱後藤、上田、磯鮫の三者三振、三菱吉田三振、杉田投飛、池田三振(兩軍零)

第三回 大邱黒田遊ゴ間安打に出たが青山の投ゴに一塁三塁を覗はんとして刺され、青山二進、成松三振、松本四球、小杉三振▲三菱田村遊ゴ、松尾一ゴ、片田投ゴ(兩軍零)

第四回 大邱高宮遊ゴ、後藤投ゴ、上田三振▲三菱死球柏原(守)右前安打に出て柏原(乾)の遊ゴ失に二進、吉田の遊ゴ失に一死満塁の好機到るや杉田三振、池田の左飛を左翼手好捕したが轉んで落球し三者生還、二點を先取して三菱軍の意氣揚る(大零三)

第五回 大邱磯鮫二ゴ、黒田三振(此の時大邱成松プレートに立つ)▲三菱松尾二ゴ、片田左飛、富吉二ゴ(兩軍零)

第六回 大邱成松遊三間安打に出で(走者青山と代る)松本四球、小杉三振、青山三盗を企てて二塁手の暴投に三進し投手に青山本盗して憤死後藤三振して好機を逸す▲三菱柏原(守)中飛、柏原(乾)三ゴ、吉田一塁後方に安打し右翼失に二進したが杉田三振(兩軍零)

第七回 大邱上田左飛、磯鮫投ゴ、黒田二ゴ安打に出たが二盗を企てゝ刺さる▲三菱池田四球を利したが田村の遊ゴに二塁に封殺松尾の右前テキサスに田村三進片田の遊ゴに松尾二塁に封殺田村三遊、富吉四球に二死満塁となるや柏原(守)中右間に絶好の直球三塁打を高飛ばして三者生還、滿場熱狂す柏原(乾)遊ゴに死す(大零三、四)

第八回 大邱青山三振、成松遊ゴ直球安打、松本右翼線上にセンターエ■三塁飛に死し高宮の遊ゴに一塁に暴投し成松本の二者還り高宮二塁に刺さる。▲(此の時青山プレートに立つ)三菱杉山一邪飛、吉田池田遊ゴ、無球安打に出たが後援なし(大二、三零)

第九回 大邱最後の攻撃に入るや後藤絶好の中前安打を左飛し

大邱(先攻)			三菱	
三 松本	打數 30		三 片田	打數 34
遊 小■	三振 15		中 富吉	三振 4
遊 工藤	四球 2		左 柏原(守)	四球 2
一 高宮	安打 7		投 柏原(乾)	安打 4
捕 後藤	二打 0		一 吉田	二打 0
右 上田	三打 0		捕 杉田	三打 1
左 磯鮫	犠打 0		遊 池田	犠打 0
二 黒田	盜壘 0		右 田村	盜壘 0
一投 青山	得點 2		二 松尾	得點 6
中 成松	失策 8			失策 1

得點 大 0 0 0 0 0 0 0 2 0 =2 / 三 0 0 0 2 0 0 0 4 0 A=6A

概評 前日惡戰苦鬪して遂に全平壌を倒した三菱軍は、今日の對大邱戰に於て攻守共に恐るべき底力を發揮し驚異的の戰功を現はした。同軍は前日十三回投げつゞけた鐵腕投手柏原乾をプレートに立てたが、正確なコントロールと外角を覗ふ直球と適度にアウトカーヴを混へて敵の打撃を封じ三振十五本を奪つたことは強打の大邱軍を如何に苦しめたかを證明するもので、打撃に於ても四回に於て池田左翼に難飛を送つて二走者を生還せしめ、第七回の二死滿壘の好機を掴んで柏原守が右翼打三壘打を高飛ばし三走者を一掃し、續く柏原乾が遊ゴ失で走者を生還せしめた總攻撃は實に勝敗を決する堂々たる得點であつた。之に反し大邱は敵投手の直球を見逃がし勝で三回と六回の如き好機を逸したのも選球の不自然から來る凡打によるものが多かつたからである。守備も青山、成松の兩投手が相當に打たれたのと遊撃や外野に失策が多かつたからであつたが大邱は何時もながら勝運がない。

鐵道軍快捷

五對二 釜山の堅壘潰ゆ

釜山鐵道の野球戰は午後二時半から丸中(球)、鈴木、鍋島(壘)三氏審判の下に開始した。釜山は前日に强剛全州を一蹴した餘勢をかつて鐵道は不戰一勝で第一日を休養して居たので雨軍元氣一杯で相對峙した

試合經過

第一回 鐵道今岡三振、長田遊失に出で小西右飛、長田二盗、綱干の左前安打に長田生還藤原一點を入れ、藤原死球に一二塁に殘つたが藤田三振に止む▲釜山橫前、名出松永の三者三振(鐵一釜零)

第二回 鐵道能代投邪飛、長瀬投ゴ鍋島遊飛▲釜山田中中直、横山一邪飛、淺野三振(兩軍零)

第三回 鐵道今岡三失に出で長田の犠打に二進、小西の遊失に長田三進、綱干中間に絶好の飛球二塁打を遠飛ばし今岡小西還り藤原投ゴ、藤田遊飛▲釜山宮野、野村三振後松野四球を利したが二塁に刺さる(鐵二釜零)

第四回 鐵道能代遊三間安打に出で長瀬の遊ゴ失に能代二進鍋島の犠打に二者二三塁に進み今岡のバンドに能代生還の二補手より二塁へ一今岡三塁に進み釜山一二塁■■■野田、長田四球、小西三振(鐵一釜零)

第五回 鐵道長田右飛、小西左右間飛球二塁打に出で投手の■制球を二塁手失して小西三進綱干の中堅犠打に小西還り、藤原左翼線上に直球二塁打を飛ばし、藤田遊ゴ▲釜山一死後、淺野四球に出たが後援なし(鐵一釜零)

第六回 鐵道能代左飛、長瀬遊ゴ直球安打に出たが鍋島の遊ゴに重殺を喫す▲釜山野村左右間に二塁打を飛ばし松野の投間に三進、横前右飛、名出遊二間に絶好の直球安打を飛ばし、野村生還松永三振(鐵零釜一)

第七回 鐵道今岡左飛、長田右飛、小西二ゴ▲釜山田中三ゴ、横山投ゴ、淺野四球を利したが宮野中飛に止む(兩軍零)

第八回 鐵道綱干三振、藤原二ゴ安打、藤田の三間に二進、三盗したが能代の投ゴに止む▲釜山野村一、二間安打に出で右翼の暴投に二盗を企て挾撃され、松野三振、横前遊二間に安打したが名出捕邪に止む(兩軍零)

第九回 鐵道長瀬遊飛、鍋島三飛失に出で二盗、今岡の三飛失に鍋島三進したが長田三振、小西遊ゴ▲釜山最後の攻撃に入り松永遊飛失に生き、田中中飛横山遊二間に安打し淺野の二ゴに松永三進横山二塁に封殺され一點に重殺を企てたが一塁失し松永生還一點を加へたが宮野投ゴに止む(鐵零釜一)

備考
▲審判(球)丸中(壘)鈴木鍋島
▲試合時間 一時間五十五分
▲二壘打小西、綱干、藤原、野村
▲併殺、淺野名川、横山

鐵道			釜山
捕 今岡	打數 31	打數 35	三 横前
遊 長田	三振 8	三振 3	二 名出
左 小西	四球 3	四球 0	投 松永
右 綱干	死球 0	死球 1	左 田中
二 藤原	安打 5	安打 5	一 横山
投 藤田	二打 1	二打 3	遊 淺野
中 能代	三打 0	三打 0	捕 宮野
三 長瀬	犠打 0	犠打 3	右 野村
一 鍋島	盜壘 0	盜壘 4	中 松野
	得點 [illegible]	得點 5	
	失策 8	失策 2	

得點 鐵 1 0 2 1 1 0 0 0 0 =5 / 釜 0 0 0 0 0 1 0 0 1 =2

概評 釜山軍は鐵道投手のワイルドを豫想して選球に孜めた結果進んで打たず頗る消極的策戰に出たが鐵道藤田投手好投し、加ふるに鐵道軍よく打ち、よく守り其の敗因は必然的の如き感があつた。

鐵道對三菱 優勝戰 本日午後一時

三菱倶樂部對鐵道局の優勝戰は十八日午後一時から行はれる

花自動車行列中止 市中の大雜沓で

祭禮自動車行列は折角市中は各町洞の催し物、行列が盛んに練り廻り、人出もすばらしく交通取締りの上にも支障を來すおそれがあり北筋から注意があつたのでせつかく市中の人氣を煽してゐたが遺憾ながら中止することゝなつた

張宗昌に 出動命令 直隸軍の防備

【奉天十七日發電】南支方面で罷天軍に不利の飛報に俄に動搖めき立ち直隸軍は浙江軍に備へる爲め山東の張宗昌の大部隊に對し出動命令を發した

近藤氏當選 埼玉縣補缺選擧

【東京電話】埼玉縣第五區補缺選擧は十六日開票の結果左の如く當選した
當選 四千九百十四票 近藤達兒(政友)
次點 四千八百十二票 木暮文八

大島氏訃 大島良士母堂病氣危篤の報に接し郷里高松市に歸郷看病中十五日朝遂に逝去したとの報せがあつた

【東京電話】衷儀道財務部長大島良士氏...

奉祝店頭飾審査は明夕刊紙上を以て發表致します

朝新創立總會

株式會社朝鮮新聞社創立總會は十七日午前十時より同社にて開催發起人總代牧山耕藏氏より創立の經過報告あり監査役より株式一萬五千株の引受並に資本金拂込完了の報告あり満場一致之れを承認したる後左の重役を選擧し同十一時散會した
▲取締役社長牧山耕藏▲取締役副社長藤村忠助▲專務取締役竹田津吉一▲取締役小田一太▲取締役渡邊定一郎▲監査役松田源治、齋藤久太郎

對山録

◇神は我等をして小兒に歸らしめ給ふ。ゆき交ふ人々は小兒の顔である。小兒の無邪氣である。小兒の顔顔である神の姿はそこにある。殊に嬉しきは鮮人の■氣分である。

◇日の神、平和の神。聖殿いやちこにして、何ともいへぬ氣分である。

◇貴族院議員聯盟團の中氏入城。成る程さういふ議員もあつたかと思へば、ビール王であつた。貴族院議員などはどうでもよいが、ビール王なら歡迎する朝鮮にはいゝお客さんである。

◇齋藤總督の東上は一般の注目をひいてゐる。釜鐵は知れたものだが今度建てた新規の方針は鑑めて貰はねばならぬと總督は語つた。總督の東上と聞いただけで中央では大分應へるだらう。首相さへ一目も二目も置いてるからな。

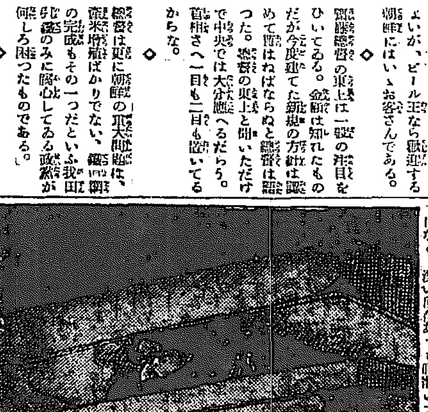
◇不合理の惡政より合理の惡政を望むのが多數の國民心理だ。種族の特權に拘つて譲ることは最惡の中の最惡に對して遺憾である、など有馬代議士が力んだ。此の種族い拘ちやん代議士のいふこゝは、附燒刄とも思へぬ。いゝ子だ、シツカリやれ

◇歐米の社會主義運動は最早危險な問題ではなく寧ろ革命を主張する共産主義を防禦する準備になつてゐるとは鵜澤聰明博士の洋行土産。その通り若い者の少し考へて見たらどうか。

◇何しろ困つたものである。觀點のみに腐心してゐる政黨が政黨の完成もその一つだといふ我田の…

天氣豫報(十八日)
曇 後 晴

温	十六日(最高)一九、八 午正 一七、六
度	十五日(最低)四、〇 六、七 八



七曜の剣 (六十七)

渡邊默禪 作

お都はその長持の蓋の開いたことに氣づかなかつた。注意力の凡てを臨室の談話に奪られてゐた彼女は、少しぐらゐの物音や、朧かな物影の動きを、打ち侮り勝ちにない此の暗い部屋の中から、聞き取つたり見出したりする餘裕の無きを持合せなかつたのである。と、長持と壁の間に二つの光るが現はれた。それが眞黒な稍眼がの輪際の間に並行線についてゐるい、小さな、鈍い光物だつた。若し、その眼に淡い火でも射したなら、必ずと白金色にぎらぎらと照返したであらう。蓋は五寸から一尺ほどの高さに自働的に持上つてゐた。

「辱なう存じまする。あなた様のそのお言葉を伴に申し聞けましたなら、定めし感涙に咽ぶことでござりませう。彼子とても只命を惜み卑怯らしく後を嘔まうしたものではなく、深い所存あつて恥を忍び、死ぬこと、天道未だ地に落ちさるものならば、いかに世のなかが亂れても、神の命、佛の加護には洩れて、御子息の高運も必ず開かれる日がまゐるでござりませう。先ず一歩一歩それを楽しみに、追つてのお報りをお待ちなされたが宜しうござる。それに一てもの仕業に飛する機一に出來しまするともなく、勇を縦めて居まするが、御子息に就いて何の隙はござりませんか」

「これは又飛んでもないことを……臨時に御入寺けれど、此の世の外にもかくの幣はござりまする。とうぞ此事は必ずみかことを報げますし、この事のためにもなりますことの……お身を大切に一被してのちには斯のやうに……」

たしたことであつて見れば、どの途神と當所へ歸つてまゐる心はなく、必ず身命を忠と藩のために拋つて、他郷の土となり、死後にその名を殘したいと念ずるより他に何の野心とてもござりますまい。さすれば何か生きてをりましても此世で逢はれる望みもなし死なずとも死したる人と同然、昨夜こそ親子一世の別れで申す昨夜ともございました。その別れ際にこれが別れと知りながら、互に別れの言葉を交すでもなく、只心に涙を吞んで無言に立別れました彼子の切ない胸中、又この身の苦しい心の底をどうぞ御推察下さいませ」と淚して言ふ、御推量つてほろ〳〵と落涙した。御千次も涙をつまらせて

「御道理の仰せ、畏れながらお察し申す。思ならぬことでござります。是非ならむと欲せば孝ならず、孝ならむと欲せば忠ならず、是非なく東老いられた母御さまや、幼い御内儀を後に殘して國難の際に立つて、御然我家を去られた猪八氏の苦心と勇氣。また其子の故智を學んで別に眼を一叩にも向けず、身替の身に世を拗き、ひそかに敵の中を逃れて再擧をはかるべく、御出立なされた機智の妙謀。いやもう只々感服の外はござりません。神も佛もなき世ならば知らず

今に報はうより先に……」

「えゝ何と御意ある」

「長い間、かずかずのお世話さまになりました。そのお禮に報へてのお顔ひ、この變の身に若しものことがござりました節には、もし御千次さま。あの樂女の身の上を宜しきやうに……お頼み申すます」

「さ、さ、左樣な忌しいことを仰せられずと、お心丈夫に御待ちなされませ。猪八氏の御行きも疑い……の、御辭居」

「はい、はい」

二人は相對して泣いた。猷寂とした庭前の夜のふところは、その獸寂の音を包んで哀しく闇に沈んで行く。

立聞くお都の心は嵐のやうに騒ぎ立つた。恐ひの眼の中におさろに浮いた幻像は、血塗れの白衣をまとつた惡人ではなくして、やはり淺やかな笑を口に殘した懐かしい人の、生々とした顔だつた。

「では生きてゐらつしやるのかしら。あれが身代り……正眼の眼さまは無事で……おう、おう、然うかしら、然うかしら……ますどうして、そんな……」

菅井の不義事件 二萬五千圓で発

【大阪電報】百萬長者の息子で…大阪の某富豪の息子…二萬五千圓を出して訴訟は十六日取下げた

沒收モヒの競賣 入札額が安ければ賣らずに燒き捨る

(上略)は從來沒收して來たが今回是非で本年七月一日度七百磅を試みに一般競争入札に付した所は最高一磅二十錢であつたが最低價格に達せざる爲め不落となつた。今後、同様の沒收モヒは今度からは最低價格に達せない場合は…燒き捨てることにした

神宮競技寫眞（上）本社鳩班通信（下）左 砲丸投一等有馬選手（下）右棒高跳決勝

繪畫物のやうな 鳳輦渡御の大行列

各町洞の神輿、屋臺、高張提灯 賑かに續いて龍山へ

假殿を十七日ノ出町、大和町、新町、本町通りの沿道筋は御渡御を拜まんとする人々によつてぎつしり埋づまり御鳳輦が遷しかゝると拍手崩聲し遙拜を投じながら拜み奉る、かくて御神幸行列は彌次に如き、氏子等の盛んなる御迎へを受け、けつゝ午後京城驛前に到着中崎一面殿山に向つた

お祭日和に 南山大賑ひ

參詣者の群で一ぱい

朝鮮神宮と京城神社の御例大祭が日を同じふして行はれた十七日こそは賑はひの絶頂期に達し、神宮に參拜する人々は京城神社にも立寄り、また京城神社に參拜した人々は神宮へと足を運び繰り交ふ參詣者は押し寄せた海嘯の如く、到る所に揉みあひながらこぼるゝ笑顔をたゝへていそ／＼と足を運んだけふも麗らかい小春日和、祭りには絶好の天氣である、水々しい町娘の高島田もよろしく、長袖カッポレの小娘もあどけなく、社務へ、酒へ、踊れよ、と騒ぐさまもめでたや

總督さんだく

本町筋の人波にもまれて 齋藤總督がお飾見物

十六日夜本町通りの賑はひのなかに齋藤總督の忍び姿を見た、總督は九時半頃あの大雜沓のなかを人波に揉まれながら儀局秘書官を伴ひ頗る上機嫌で杖を曳きつゝ一丁目より二丁目を御飾を飾した町筋の突飾に見惚れながら徒歩にて官邸に歸りついたが折柄總督と行き違ひになつた人々は親しみにこもつた眼をみはり『總督さんがく』と聲をあげて總督の姿に視線の矢を投げかけた

大繁昌 本社案內所

お土產に大喜び

朝鮮神宮表參道よりする參詣者は老幼男女踵を接し、一方には京城神社の祭典を參へた參詣者は裏參道から蟻のつゞくやうに續々と參集し午前十時頃には流石に廣い本社案內所大廣場から南つの參道は一樣に紅白とり／＼の色こき交ぜた錦の大市帶をのべたやうである、參道を進下する人々は大鳥居前に設けた本社無料接待所に休憩しお土產品を受取つて感謝な禮を述べて下つてゆくいま兩參道よりする參詣者は五萬人以上である

伊太利機 串本へ

けさ六時半出發

【霞ケ浦電報】霞ケ浦に滯在中なりしイタリー機は愈々十七日午前六時廿五分雨を冒してデ・ピネド中佐操縦カンパネリー軍曹同乘にて串本に向け出發した

木多管長講演會

朝鮮佛教團並に同臣館主催の本多日生師の講演會は廿日午後七時から長谷川町公會堂で開催するが演題は『東洋思想の大共通點』で入場無料である

函館陽の川の 修道院全燒

七十名の修道女猛火を冒して消火に努め 聖母の像は厄を免る

【函館電報】北海道函館郊外陽の川にあるトラピスト修道院より十六日午前六時半出火し全燒して十時鎭火した、出火と共に七十餘名の修道女は消火に努めると共に猛火を冒して聖母マリア像其他聖物類の搬出に努めた、トラピスト修道院は一名天使園と稱し女囚の修道士を收容してゐる處で明治三十年佛國人アレキサンドル、バルリオスの創立にかゝり基督教の宗教修道の聖堂である、現在佛國人マリア、ゼン、ボエホン女史が七十餘名の修道士を收容してゐる院內には廣大なる飛機があり聖母マリア像は數ケ所に安置されてあつたがこれ等は災厄を免れた

五省聯合軍に 上海占領さる

奉軍大半は引揚げ 三百名は武裝解除

【上海十六日發電】上海駐屯の奉天軍大部は十六日午前頃遂に大半蘇州に向ひ引揚げた、松江にあつた部隊は午後五時降畏來に向ひ同地を占領した、上海南京間鐵道は不通となり、佛國租界は萬一を慮かり義勇隊を集めて警戒中である、進入軍は五省聯合軍（江蘇、安徽、浙江、福建、江西）と稱し占領の目的については何も言はず只命令を待つのみと宣して停車場を占領し鐵砲一つ撃たずして完全に上海を手に入れ同時に一部は松江に殘された約三百名の武裝解除を行ひ午後三時頃遂に上海杭州鐵道停車場と上海南京鐵道停車場を占領し上海を手に入れた

兵變に關して 嚴重に質問

外交團から外交部へ

【北京十六日發電】外交團は北京の秩序紊亂又は現政府を倒して後に新政府でも出來ない限り關税會議は豫定通り開會に決定し外交部に對しては兵變に關して嚴重なる質問を發した

驅逐艦を急派

青島の居留民保護

【東京電報】青島の形勢が險惡につき我外務省では居留民保護の爲め必要と認め海軍省に交渉したので海軍では十六日旅順の第廿一驅逐隊、桐、檜、樅の三隻中より二隻を急派することにした

扈寧線の鐵橋 浙軍に破壞さる

南京の奉天軍退去

【上海十六日發電】上海南京間の滬寧鐵道沿線鎭江附近の鐵橋は十六日午前十時浙江軍の爲めに破壞された、尚南京にある奉天軍は四十餘輛の列車で何れかに向つた

早慶戰 雨で中止

【東京電報】數十萬のファンの興味の焦點となつた早稲田、慶應の二大野球王國の廿年振りの復活試合は愈々今十七日第一回戰が行はれるのであつたが心なき秋の雨は朝四時頃から降り出し小歇みもなく降り續き遂に延期となつた、朝からの喧噪を期待したファンは幾十萬であらう。戸塚の野球場はいたずらに降りしきる雨の蕭殺に任せてある

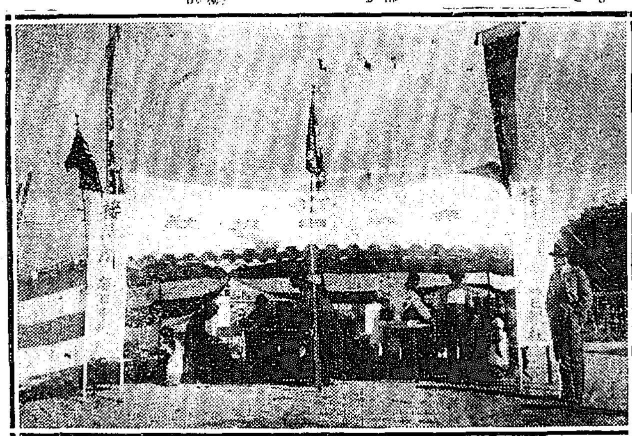
海底線不通

長崎淡水間の海底線は十五日午後不通となり爲めに臺灣行電報は多少遲延を免れぬと

留置場で頓死

醉つて喧嘩した男 死體は解剖に附す

府內勸農洞一〇二勞働者朴仁福（三〇）は十六日午後六時半頃水標町二丁目二番地前路上で泥醉し黃金町三の趙春植と口論し取組み中本町署員が驅つけ引致しようとしたが朴が暴れて始末におへないので本町署に同行保護中朴は十七日午前五時十五分留置場にて頓死した喧嘩の相手方の趙は直に同署に喚問されたが同人も數ケ所に負傷し居り朴の死體は田中丸病院に於て解剖することになつた京城地方法院の福田檢事は同朝本町署に到り現場の檢證を行つた



大繁昌の本社案內所

奉祝催し物人氣投票

府內各町がこゝを先途と技を爭つて滿飾を凝らし趣向を凝つた奉祝催しは十五日以來連日に亘つて本社を訪問したが本社はかねて發表した通り本社來訪の催し物餘興を悉く寫眞におさめました。引續き十八日來社の分を合せてこれが人氣投票を行ひます。投票用紙は本紙欄外に刷り込んで置きましたから、町名若しくは主催の店名を記して十九日中に本社にお送りを願ひます。投票の最も多く集つた催し物を當選として表彰いたします。尚十七日午後三時までに來訪された催し物は左の通りです。

牛の屋臺長谷川町▲飾みこし米倉町島屋商店▲子供みこし山東本町一丁目▲吊鐘の大屋臺錦町一二丁目敬神會▲蛇踊の屋臺黃金町二丁目▲蒲團櫓本町三丁目▲花屋臺新町券番▲山東旭町一丁目▲支那の蛇をどり、支那人假裝踊り西小門町▲踊り屋臺本町二丁目朝鮮館▲花目動車米倉町島屋商店

町名	店名	種類

奉祝催物人氣投票

八軍優勝す

決勝戰で七軍を破り

七でセネータスを破つたので龍山セリンスコア捕獲した

妻のヒステリーから

【京都電報】京都市外□□□町警察巡査□□□…北猿仙一氏の實家舞鶴海軍防備隊第六分隊二等機關兵北島四郎（三）は…家にて將來を嘱望されてゐたが妻女が□□のヒステリーにてそれが爲家庭はいつも風波の絶え間なく□□見せらるゝや之を殴打逃亡し…兵舎に□…土地に浮かれ込み亂暴して舞鶴…兵隊に捕はれたもので□□□

群山支店の模範行員

【群山電報】朝鮮殖產銀行群山支店…勤務群山…□□…りて功勞十二日群山…

男爵の弟

自暴自棄の結果…に窮して前記の始末に及んだものであると

神宮競技 第二日

トラック

百米第一豫選（一般）

▲A組一著金東旭（殖正）二著朱（成興）▲B組一著李俊興（京校洞）二著金（成興）▲C組一著洪鵬基二著松下（京師）▲D組一著川澤勝（京州）二著久光（京師）▲E組一著田中博（京城）二著李（京師）▲F組一著北島興（滿州）二著安藤（鐵學）▲G組一著趙元奎（滿州）二著李（成興）▲H組一著金長律（殖正）二著殿（京師）▲I組一著谷川民雄（鐵道）二著佐伯（京城）▲J組一著河合勇（高工）京師）▲K組一著坂口正清（鐵道）二著満田（京商）▲L組一著李浦勝（徽文）二著渡城）▲M組一著矢野哲次（京遞信）二著長田（元山）▲N組一著松岡昌一（鎭海）二著長根（新義州）▲O組一著李翰（開城）二著原（鐵道）ベストレコード十二秒田中博

青年團百米豫選

A組一著□秀吉（京畿）二著□田（元山）B組一著矢野秀次（京城）二著佐藤（京畿）C組一著野村勝久（仁川）二著根（京畿）

四百米第一豫選（一般）

A組一著北島興（滿州）二著森（高陵）三著入江（京中）B組一著金長律（殖正）二著郁田（龍山）三著金子（新義州）四著錦井（鐵道）D組一著藤丸喜作（仁川）二著金（京師）三著金（殖正）E組一著矢寧俊（徽文）二著崔（殖正）三著劉（商）F組一著李榮俊（延禧）二著奧山（鐵學）三著金（勸業）G組一著李殿鶴（成興）二著柳

千五百米第一豫選（一般）

A組一著梅下貞一（鎭海）二著金（成興）三著深堀（仁商）ベストレコード五十七秒（金長律）

二百米第一豫選（一般）

▲A組一著高觀善（開城）二著木下▲B組一著福島健一（京商）二著多田（遞信）▲C組一著田中博（京城）廿五秒五分の二著齋藤（京師）▲D組一著坂口正清（鐵道）二著金（徽文）二著金（成興）▲E組一著渡邊（京城）二著金（成興）▲F組一著洪鵬基（徽文）二著申（殖正）▲G組一著日野壽（遞信）二著吳（徽文）▲H組一著谷川民雄（京商）▲I組一著金（京師）J組一著松岡昌一（鎭海）二著李成根K組一著久光茂京師二著金一高普L組一著細谷正太京師二著鄕M組一著猿平道次京商二著長沼京城C組一著山西清元山二著薮高農ベストレコード二十五秒松岡昌一久光茂

二百米決勝（青年）

一著上田（京城府）廿六秒▲二著根岸勇（京畿）廿六秒五分の二▲三著根岸虎之助（京城府）廿六秒五分の四

千六百米リレー決勝（一般）

一等鐵道局チーム（綱干、宮田、錦井、谷川）三分五十三秒五分の四▲二等洞チーム（洪、李、柳、金）四分五秒五分の一

百米第二豫選（一般）

A組一著矢野秀次（遞信）二著柳（滿州）十二秒

B組一著田中博（京城）二著根岸部（裡里）十一秒五分ノ四C組一著洪鵬基二著李（新義州）十一秒五分ノ四D組一著杉岡昌一（鎭海）二著李（校洞）十一秒五分ノ四E組一著李進點（徽文）二著北島（滿州）十二秒F組一著河谷勇（高工）二著松下（京師）十一秒五分ノ四

百米豫選（普通學校男子）

A組一著宋（鐘路）二著井（松都）C組一著張（舟橋）二著徐（忠男）B組一著韓（城二）D組一著金（舟橋）二著白（竹添）ベストレコード十三秒五分ノ三孫

百米豫選（尋常科男子）

A組一著木村純一（仁川）二著北野（東大門）B組一著小川（南大門）二著關根（鐘路）C組一著大橋（日ノ出）二著田部（南大門）D組一著佐々木（東大門）二著平（鎭南）E組一著高谷（竹添）十三秒五分ノ三著李（鐘路）

百米豫選（高等科男子）

A組一著金（鎭南）二著安一二（鐘路）B組一著渡邊竹三郎（金南）二著洪（貞洞）三分八秒五分ノ三著內川俊明（京商）C組一著安（新義州）二著李（高商）四分廿七秒五分ノ三著月野（京工）D組一著姜俊格（殖正）二著秋山（京師）四分廿八秒三著李（安）錦町廣胤二著柳（中央）F組一著根今川（公州）二著李（殖正）五分三秒五分ノ四二著李（殖正）三著熊丸（仁商）

百米決勝（高等科男子）

一著須武喜太郎（開城）十四秒二著元（開城）三著土田（仁商）

八百米豫選（一般）

A組一著李仁奎（龍南浦）二著金二分十七秒三著勝部（鳥致院）B組一著今川（公州）二分廿三秒二著月野（京工）三著堤（京城）C組一著根道興（新義州）二分十八秒五分ノ三著金（京城三高普）

八百米決勝（青年）

一著姜機基（京畿）二分廿六秒五分ノ一▲二著東村憲一（京城府）▲三著宮部保太（京城府）

ローハードル豫選

A組一著谷川民雄（鐵道）廿八秒五分の四二著上田（鐵道）B組一著細千宗一（鐵道）廿六秒五分ノ四二著渡邊（培材）C組一著宮田勳（鐵道）廿八秒五分ノ一二著山本

二百米決勝（高等科男子）

一著須武喜太郎（開城）▲二著松元銓一（開城）▲三著野口四郎（附高）

二百米豫選（尋常科男子）

A組一著中山登二（日出）二著古池（東大門）三著中村（南大門）

同豫選（普通學校男子）

B組一著渡邊篤厚（東大門）二著池田（鐘路）三著我孫子（櫻井）A組一著張興仁（松都二）二著閔（竹添）B組一著金漢普（舟橋）二著金（附普）C組一著白清童（舟橋）二著金（附普）

同第二豫選（一般）

A組一著坂口正清（鐵道）廿五秒五分の四、二著滿田（京商）B組一著洪鵬基廿五秒五分の一、二著日野（遞信）C組一著李進點（徽文）二著久光（京師）D組一著金瑪騰（一高普）二著洪（徽文）E組一著松岡昌一（鎭海）廿五秒、二著柳（一高普）二著福島（京商）F組一著田中博（京城）廿五秒、二著柳（一高普）

五十米豫選（普通校女子）

A組一著李英分（進明）二著金（於義洞）B組一著李申俊（京城）二著林（開城）

五十米豫選（女子尋常科）

A組一著小林明子（南大門）二著宇里川（仁川）三著林（南大門）B組一著北郡花江（東大門）二著山村（櫻井）三著元永（仁川）

五千米決勝

今日の呼物たる五千米は姜應格、崔魯洛、文判開、秋山、此本等の競り合ひを見るだらうと云はれてゐたが姜應格先頭より先頭を切り四周目頃より宮本文判開の順で進み九周目に秋山、文判開の順で進み九周目にも同様の形勢を示し決勝點の百米前邊より此本猛烈なるラストを利かしたが遂に及ばず胸一つの差

ハイハードル決勝

一著細千宗一（鐵道局）二著吉谷田勳（鐵道局）三著吉屋武（鐵道局）四著上田末高（鐵道局）

フキルド

砲丸抛

一著姜應格（殖正）十六分五十七秒五分ノ三二著此本民藏（京城）十六分五十七秒十分ノ七三著崔魯洛（殖正）十七分十秒五分ノ三四著梅下貞一（鎭海）以上はすべて朝鮮記錄十七分五十九秒を破る

▲一等十二米五五有馬良男（鐵道）▲二等十一米八六、五山本龍（鐵道）▲三等十一米八〇竹田悳次（京師）▲孰れも朝鮮記錄十一米六十三を破る

走巾跳決勝（尋常男子）

▲一等小川功（南大門）三米九九▲二等渡邊篤厚（東大門）三米九八▲三等野田正（東大門）三米七九

走巾跳決勝（高等男子）

▲一等藤堀誠一（附高）四米二二▲二等野口四郎（附高）三米九二

砲丸投決勝（普通男子）

一等金在琨（附普）九米四三▲二等金萬成（舟橋）九米四一▲三等金漢秀（附普）八米八八

棒高跳（一般）

▲一等山本龍（鐵道）三米六〇▲二等泉淺太郎（京師）三米一〇▲三等閔寳旭二米八五

青年砲丸投決勝

一等 小林俊雄（京畿）九、七五（朝鮮記錄）
二等 原新次（京城）九米二〇五
三等 三好雄（京城）八米七七
青年團砲丸投げは朝鮮最初の擧行であるから小林のレコードは朝鮮レコードとなる、

ホスジャンプ

▲一等山口管夫（全州）一二米四三▲二等金鐘台（龍中）一二米一八▲三等山中勇（高工）一一米八九

バレーボール

仁川高女勝つ

仁川高女	二二二	一九	第一高女
		二四二〇	

第二高女勝つ

第二高女	二二二	一六二〇	進明

鮮銀勝つ 鮮銀對京師は

鮮銀	二二二		京師

鮮銀は初めから優勢で押しに押して勝つた

善隣勝つ 善隣對一高普は

善隣	二二二	一六二	第一高普

軟式庭球

一回戰

鐵南（尾崎、石原）	三―〇	忠北（佐野、朴）
成北（津森、相馬）	三―一	京畿（山內、市川）
江原（久野、久間）	一―三	忠南（長巳、田中）
京城（金、李）	三―	平南（小野、野村）
京畿（洪、沼田）	二―	成南（太田、小野）
京城（朴、宮）	三―一	平北（李、崔）
全南（鶴崎）	三―一	忠南（吉田）
京畿（淺井、申）	二―三	黃海（吉武、吉田）
慶北（杉浦、山本）	〇―三	京畿（朴、朴）
平南（石川、甲斐）	三―一	京畿（三浦）
成南（新田）	二―三	黃海（若山、泉類）
京城（茂、木下）	一―三	京畿（孫、韓）
忠南（毛利）	一―三	全南（趙）
慶北（中村、木村）	三―二	京畿（金、崔）
全南（松村、本）	一―三	黃海（吉武、吉田）
京畿（申）	二―三	慶北（朴、孫）
江原（元橋、瀨戶山）	三―二	京城（谷、田）
慶南（小川、大東）	二―三	京畿（姜、松山）
平北（千野、淸川）	二―三	京城（趙）
京城（金、安）	―	慶南（古川、有吉）
全北（淺野、三上）	三―〇	平南（河野、田中）
京城（安、金）	三―一	慶南（古川、有吉）
京城（村上、古賀）	三―一	全北（金）

二回戰

若泉、山崎三―二中村、木村
孫、朴三―〇池、鶴崎
安、沈一―三甲斐、石川
南宮、全一―三孫、韓
相馬、津森三―三上、淺野
▲不戰二勝者、田中、長巳、杉山、吳、古賀、村上、元橋、瀨戶山、朴、朴、桃、金、金、李、淸川、千野、吉武、吉田、石原、尾崎

三回戰

村上、古賀三―一吳、杉山
吉武、吉田三―一尾崎、石原
韓、孫〇―三石川、甲斐
千野、淸川三―一朴、朴
金、崔三―一瀨戶、元橋
朴、孫二―一洪、岡田
李、金二―三山崎、若泉
津村、相馬三―三長巳、田中

矢野優勝

硬球單試合

神宮競技大會硬球庭球シングル試合は十六日十七日兩日に亘り擧行左の成績で鐵道矢野優勝す

〇矢野 六―一、八―〇 平山

（以下明夕刊）

耳の病 耳だれ、耳鳴り、中耳炎、耳つんぼ、中耳等みゝの良藥有り無料呈す 兵庫縣明石市局五番 ピヨタンヤ

顧問 安部磯雄 產兒調節相談 ●希望者三錢切手送れ或は御來院 東京市外柏木一一九 理事 小川隆四郎 何人も必知の一知識（要米国新法）

京日案內

五錢活字十五字詰五行一回金壹圓 十ケ所名入廣告一回金一圓 （前納ノ事）

雜病 病疾に惱ある方來れ 朝鮮放法物理療法併療 京城孝子洞一一九 電光化門一〇二〇 內 田 療 院

公債 特別高價買入 地方付銀行債券又は代金引換小包引受 京城黃金町三若草町停留所前 電本六七六 佐野商店

公債 退職賜金の公債證書は高價買受致し多少にかゝはらず出張（通告）向ふ 京城西大門局通前 蝸牛所 電話本局三〇四、〇番 竹下金融部

恩給 年金・恩給低利即時立替 公債及融資買 京城並木町八八（朝町高野山下）電話本局二七九〇 安 藤 商 會

恩給 年金を利で融通 手數料賣料に御相談 京城吉野町一ノ三五 松 本 仁 藏

毛皮 ナメシ並仕立 カワウソ鼬上に賣出 京城本町二丁目 島 田 毛 皮 店

古本 誠實買入 京城本町三丁目 電本局二七四二 甲 賀 書 房

痛く ないはり灸 專門 京城本町四ノ一 黑田 電本局三三六 菊 井

旅館 下宿朝鮮式旅館 神宮參拜の方に便利の場所 京城南米倉町三〇 電本局三三六 和 與 館

貸家 洋館住宅向に附 廣大間數敷地七十坪 希望の方は向坂大門通り三丁目 電本一〇四〇 田 村

賣地 三坂通り住宅地 部貴族用地地坪三〇五〇九九安 販賣社 吉野町一ノ九 小 林

運送 荷物貨物取扱 確實取扱御用命を 京城南大門外 阿 村 運 送 店

綿類 を安く賣る店 京城本町四丁目 電本一六〇一番 岩 見 綿 店

毛糸 各種取揃ひ値段も極めて御奉仕申上げます 見本は御申越次第郵送いたします 京城本町 毛 糸 部

月極 賄常仕出し 其他折詰御手輕御注文に應じます 旭町三丁目 電話本局三九四三番 タ ケ モ

旅館 下宿家族的割烹 京城旭町一ノ二九 電話本局三〇番 加 納 旅 館

店員 入用商業に經驗ある人來談を待つ 本町三丁目 ウラシマヤ商店

英語 講師 時間研究 京城大學豫科教授 竹中英 會 學

琴曲 山田流 京城櫻井町一ノ一二七 山田松榮 出張所 旭町一ノ七 上野方

朝鮮神宮

奉祝鎭座

㋒ 仁川米豆取引所仲買人 内海淑郎 電話二五九・四六五・六三二番

内國通運株式會社仁川支店

㋚ 慶田組

仁川海岸町 桑野仲買店

仁川 朝鮮信託株式會社

仁川新町 朝鮮計理株式會社

仁川穀物協會

仁川海岸町 松浪秀雄

仁川 浅井鋪六

仁川本町三丁目 杉野榮八

仁川 平山松太郎

大阪商船會社 仁川支店長 飯塚祇吉

仁川 吉田忍

仁川本町四丁目 向井小三郎

加来榮太郎 仁川

仁川海岸町三丁目 仁川製菓所 工場電話九六二 商會電話六五一

ハクツル センカク 増田屋 仁川 京城

㊒ 仁川米豆取引所仲買人 小林藤右衛門 電話長一〇七・二五八 九七・二〇八番

貿易部 回漕部 高杉商店

山下汽船 川崎汽船 代理店 協同海運株式會社

仁川米豆取引所仲買人 新田義民 電話三三〇・四〇四・四二二番

仁川濱町二十七 力武精米所 電話七〇・六四〇・二四四番

㊟ 仁川本町四丁目 朝日組 電話五三九番

㊟ 仁川米豆取引所仲買人 金永漢 朴昌始

醤油 吉野 藤杉商店

仁川米豆取引所仲買人 孤渕紋七 電話六五・一六〇番

仁川仲町一丁目 大和組 電話五三八番

仁川本町四丁目 時計 貴金属商 糸岐商店

仁川港町 野口商會

仁川本町三丁目 大阪屋号書店

㊒ 仁川港 福島組 電話五三五

仁川山手町 料亭 銀水

仁川 料亭 うろこ

株式會社 仁川米豆取引所

仁川病院

京城電氣株式會社 仁川支店

仁川煙草元賣捌組合

仁川精米業組合

仁川山手町二 能洛歯科醫院

仁川組合銀行

世界選手權を握る

やがて行く樓…

青樓酒に浸つた商銀

營兵を携つて二度目の脱營

住所氏名

戀の淀君

【第五十九回】 松林伯知演 野口紅涯畫

北の大奥に於て双六をお催しになりましたがその日は正午過ぎから絹糸のやうな小雨がしと〳〵と降り夜に入ると地雨になつてそれに風が付いて居り、稻とは云ひながら二月の事ですから表はゴーツと物凄く樹々の梢に風が當つて唸りを生ずる、と夜の八ツ頃でしたか、天野七十郎は黑頭巾に黑装束に身を固め北の大奥へと忍んで参りましてまづ奥御殿に入ると長廊下に上り政所のお部屋近くやつて参りました、所が政所には臨御にお在になる事とてこれには居りません乃で廊下を指して近寄る、さう云ふ態が來たとは夢にも知らず今お側女と大勢の腰元の双六をいたし居りますをニコ〳〵と笑ひ顔で御覧になつて居た政所、傍らに控へ居る三條の局に對ひ 政「三條、淀は近頃何をいたし居りますの」

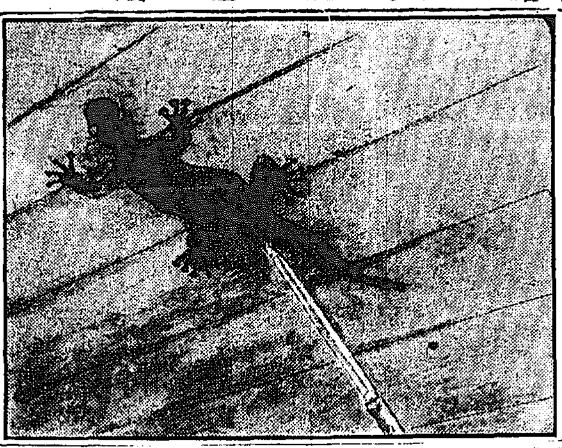
三『何を遊ばして居りますか、近頃承はりませぬが、小才に長けた淀殿の事とて何れ不埒な振舞をいたし居る事と存じます 政「左様か、して捨若丸は何ういたし居るの 三「大そう御壯健とか承はりましてございますが 政「それは目出度いのう、上様には殊の外淀殿を御寵愛し遊ばすとか、どうも妾にはあの淀は仇し者のやうに思はれてならぬ、何か大事でも企てなければ宜いが……』 三『左様にござります、憎さも憎き淀殿、何れ大事を企て居る事と存じますれば油断遊ばしてはなりませぬ』 政『さうであるの……』と話して居る所へ慌しく駈入りましたは一人の腰元 腰『御臺に兩手を突いて 腰「申上げます、只今秀次様の御政所よりのお使ひと申しまして木村常陸介様がお見えになりましてございます』と申入れた 三『オウ、常陸介様が參りましたと、これは合點の行かざる事、御政所の御使者とあらば御殿をして參るべき筈であるに、そ

れが木村殿がお越しなされるとは大方是は上様への御用と存ずる、お泊りの上様は今宵は淀殿の方、こちらへはお成りになりませぬと申上げるがよい」と三條の局が云ふと腰元が 腰「ハイ私も左様申上げました所當時介様の申しますには急用にて是非政所様にお目通りいたしたいと申して居られます 三「左様か、然し大奥は女子ばかりの居る所、如何なる御用あるかは知らぬが男をこれへ入る事はなりませぬ、これは堅く控に戒めてある、早々お立退りあるやう申上げるが宜しい」と云ふと政所が 政「コレ三條、控には堅く

戒めてあるが木村は局北に面會いたすと申すのではない、妾に面會いたしたいと申し居る、妾ならば苦しうあるまい、コレ常陸介は幼少から存じ居る者、これへ案内いたせ、會うて取らす 女「ハイ」と畏まりました」腰元はそこを立つて行く、稍て政所が「コレ三條かある、常陸介が見えた故、この旨上様の前に參り、早々お出遊ばすやう申上げて呉れ……〇「ハイ承知いたしましてございます」二人の腰元が是から秀吉公のお在になる淀君の部屋に遊びに參らうと手燭に灯を入れこれを持つて長廊下を行く、丁度此時木村常陸介が一人の女の案内で政所のお部屋へ參るのに出會ました、その折秀吉公を迎ひに行く腰元が何心なくヒヨイと天井裏を見た、するとそこに大きな蜘蛛が一匹へたばり付いてゐる 腰「アレッ……」と驚いて手燭をバタリと落したから今一人が〇「何う遊ばしました 腰「あの天井裏に大きな蜘蛛が居りまする……

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

寫眞は旭町一河原へ



京城みやげは 明治町木村屋の松實入松形 不老萬壽 一筒の箱入のが一等です 一圓、一圓五十錢、二圓

十月十九日

（舊曆九月二日） ▲月曜 ▲三碧 ▲暗劔東方 ▲月德 ▲丙子 ▲佛滅 ▲觜 ▲畢宿

▲三碧▲中途で挫け易い日他人の世話事などは禁物坤と壬と庚が吉
▲四綠▲依頼心を起さず心のまゝに進んで利を占む坤と壬と丙が吉
▲五黄▲資本と勞力との釣合には利益の上らない日坤と艮と巽が吉
▲六白▲何事にも控目が第一妄りに進んでは損する艮と南と北が吉
▲七赤▲動もすれば驕慢を持ちまれる傾向あつては凶艮と庚が吉
▲八白▲新しい事は面白くない心を静かに持つて利坤と丙と艮が吉
▲九紫▲大に敵を挫き勝利を揚げるが總括りが肝腎乾と巽と北が吉
▲一白▲勝れぬ事は手出しさへせねば大吉日となる巽と艮と庚が吉
▲二黒▲眼される事がある手堅く進むのが安全第一坤と北と南が吉

物理療法

箕大でも近く物理療法科は醫究すそうですが、この物理療法は熟練なる技術を以てすればく良効果を現す病氣が澤山あります。神經痛や頭痛、不眠症、胃腸病や慢性胃腸加答兒、食慾不振等には最も能くきゝます。できかぬ皮膚病に惱んでゐる方には特にこの物理療法を御勸め致します。何方でも代理部入口から御這入り下さい。施術時間は毎日午前九時から午後四時迄です

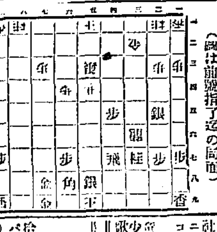
京城日報社代理部 電話光化門四〇〇番内十四番

將棋新手合（五）

於 釜山幸町二丁目 釜山棋友俱樂部

角落 △七段 早川 峰松（京都） ▲二段 松永 新藏（釜山）

（圖は前號指了迄の局面）



持駒 松永氏 銀歩四 早川氏 金桂歩三

△二七龍 ▲三五角 △五二玉 ▲四四歩 △四六歩 ▲同飛 △三七龍 ▲四三歩（オ） △同金 ▲四一銀 △六三玉 ▲四三飛 △三五龍 ▲五二龍（ワ） △七四玉 ▲七五歩（以下次號）

磯呂木七段講評

▲（オ）四三歩なるは少々早し先に角三六歩と打て隱忍する處なり

▲（ワ）五二龍は悪し五二銀なると押す處なり

仁川普校運動會

仁川公立普通學校は十七日午前九時より山手町運動場で秋季大運動會を開催した（仁川）

○エッ、賊虎アラまア……」これは聞いたが「はて合點の行かざる事」と云ひながら襖の間に隱してありました手裏劍を突如取出しエッと投つけた、昔の腰元は女ながら公をいたした腰元共は武藝の鍛錬をも習ひますから贈ッ玉の太くなるも無理もない大したもの、當今の女子にはどうかすると不良性を帶びた者はあるが、賊虎を取つて押さへやうと云ふ程の者けありません。

演藝案内

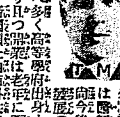
中央館 マキノ直營 十五日ヨリ特別大興行 東亜等持院特作 片岡長正入社第一回作品 時代劇 義人猿飛 全六巻 東邦映畫製作所超特作品 新川保三郎、原駒子助演 野球ロマンス 現代劇 青空 全七巻 阪東妻三郎プロダクション 森静子、伊志井寛主演 第一回超特作大映畫 時代劇 中村吉松、關操、娘と武士 森静子共演 尚本興行に限り從來發行の招待券付入場謝絶申上候

黄金館 早川直營 電話二四〇 十月十三日より沢和特別大興行 スタッフホルム社特作品 連續大活劇 鬪爭の熱血 第五六篇四巻 ジョージ・ラクラホートン ジョー・ハラクラオ 解説 川守田康隆、南敏夫 パラマウント社超特作大映畫 アランドワン氏監督大作品 社會劇 男性の敵 全七巻 コランドネーゲル、ホプハンプトン ニタナルディ、リーコーデイー 解説＝英二朗、岡田天城、浪越春波 音樂歌劇と舞踊とダンス 少女歌劇 鈴蘭座 一行二十八名 特別公演 歌の可憐な乙女等の純真なる藝術 ‖上演種目は毎日取かえます‖

喜樂館 日活直營 拾四日ヨリ三大名畫大會 パテー社傑作 ダイナマイトスミス 七巻 日活 猛男見チャルスレーイ氏快主演 日活會社連續大時代劇 ◎非常警察 尾上松之助以下總出演 鞍馬天狗 中編 ◎日活會社本年度最大級作品 阿部鶴吉作 ジャック入社第一回監督 ◎日活スポーツ劇 母校の爲に 小村新一郎 岡田嘉子 高島愛子 七巻

浪花館 明治町 電話二六〇番 十月八日ヨリ 天勝一行來ル 辨天娘一文字（左り甚五郎）

◎一生安心なる求職募集 男女六十歳迄大至急募集 日本鍼灸學院



ペルゾーン

（中性純過酸化水素液）

【用途】含嗽、負傷時の應急手當、歯牙の漂白

【包装】小瓶（一〇〇瓦入）大瓶（四五〇瓦入）

携帶に便利なる固形過酸化水素

ペル錠

本品を水に溶解すれば（微温湯を用ふる時は溶解迅速なり）臨時に新鮮なる純過酸化水素液を得

【用途】ペルゾーンに同じ

【包装及價格】 二〇錠入 〇・六〇 五〇錠入 一・〇〇 一〇〇錠入 一・七〇

詳細説明書呈

三越、白木、松屋、松坂屋各藥品部、其他全國知名藥店にあり

製造發賣元 第一製藥株式會社 本社 東京市日本橋區掛正町 支店 大阪市東區平野町二丁目

内科 胃腸病 石川醫院 京城明治町二丁目公設市場前 電話本局一三〇九 三五五九番

滋養強壯 グリコナール

國立榮養研究所長 醫學博士 佐伯矩先生創製の本品は一般虚弱者、心臓機能衰弱者、結核病者、重病者等に對する濃厚滋養料として稱揚せらる。 館創100錠入

各地有名藥舗にあり。説明書進呈す。 東京日本橋室町 三共株式會社

秋の夜長に

遂うつとりし何處からとなく透して吹入る冷涼の夜風に冷え込まぬやう先一杯召上れ

生命そのもの、元氣な血液が流れて艶々しく健かな姿に惠まれ、生の願ひ―總ての務を果す幸福は……中將湯愛用者のみ味ひ得る特權です

中將湯

多幸圓満の家庭には必ず中將湯の御常備あり

効能 子宮病、血の道、こしけ、腰足冷込、下腹痛み、頭痛、肢痛、ヒステリー、月經不順、不眠症、産前、産後、つわり

定價 二日分 四十錢 六日分 壹圓 十三日分 二圓 廿日分 三圓 卅五日分 五圓 七十五日分 拾圓 参圓以上は新案振出し容器付

處方調劑 新藥 醫療器 化粧品 學藥部 津村順天堂 本店 東京市日本橋區通四丁目 電話大手三八番 振替東京六〇八 支店 大阪市堺筋大寶寺町 電話南二五番 振替大阪四五六

ライオン歯磨

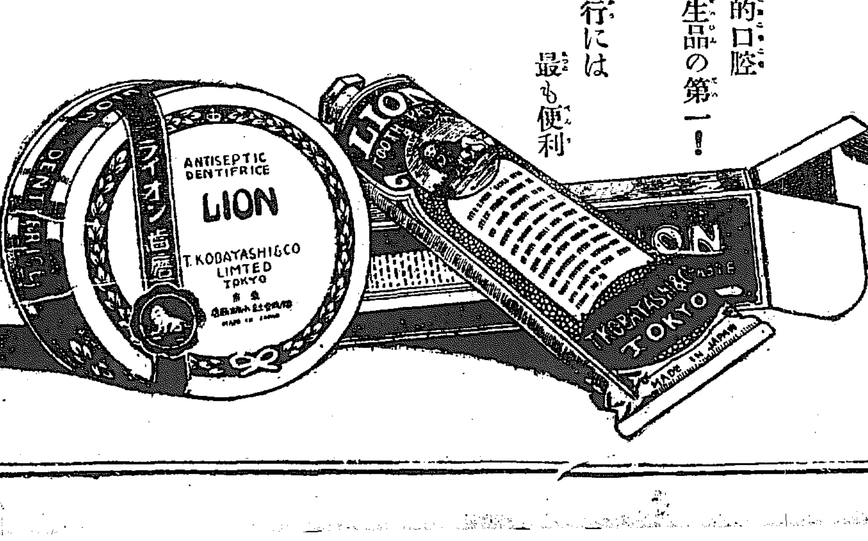
現代的口腔衛生品の第一！

御旅行には最も便利

ライオン歯磨 丸罐入（新發賣）

ライオン練歯磨 家庭用チューブ入

新時代の要求に依つて生れたる此の新製品二種は、品質彌々向上し、更に趣味的完成の域に達し、而も價格の低廉は、他に其類を見ざるなり。

▼丸罐入 金拾六錢

▼家庭用チューブ入 金八拾錢